

まちの先生講座 講座企画書

講師名 新井 栄二

講師紹介（自己紹介）

元都立高校英語科教員、現在社会人対象の英語講師、日本語教師

英検 1 級、通訳ガイド資格取得

講座名 紛らわしい英語表現の使い分け（英検 2 級程度）

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

英語を話したり書いたりする際にどの表現を使うべきか迷うことがあるのではないのでしょうか。今回は様々な表現、時制、語法について、その使い分け方を学習し表現能力の向上をめざします。

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください）

【1 コマ目】

- ① 未来表現（will do, be going to do, be doing, will be doing, be to do）
- ② 過去時制と現在完了時制
- ③ 「理由」を表す接続詞（because, since, as, for）
- ④ 「最近」を表す副詞（recently, lately, these days, nowadays）の使い分け

【2 コマ目】

- ① 「もし～でなければ」（if…not と unless）
- ② 「望む」（hope, wish, want）
- ③ ストレートな表現と婉曲表現
- ④ so, as, how, too＋形容詞＋a/an＋名詞と such, what, ＋a/an＋形容詞＋名詞
- ⑤ 「～になる」（become と get）の使い分け

【3 コマ目】

- ① If 節内の現在時制と未来時制（If you will give me some assistance, I can manage の是非）
- ② 「～することができた」（could と was/were able to）
- ③ 紛らわしい形容詞と副詞
- ④ 様々な紛らわしい日常表現の使い分け

持参いただくもの

筆記用具

使用教材

- ① 自主作成教材を使用します。
- ② 教材は多目に用意しておきます。消化しきれない場合は最終回に解答をお渡しします。